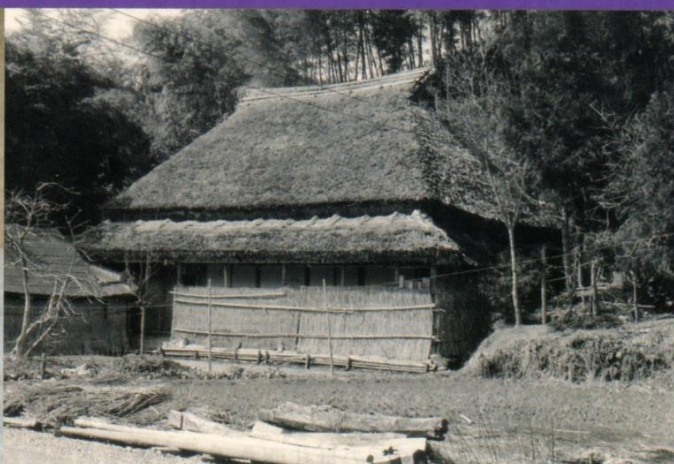


特別展

思い出をつむぐ 暮らしを知る

— 博物館と地域回想法 —



平成28年**3月4日(金)**～**3月27日(日)**
氷見市立博物館 特別展示室 午前9時～午後5時

休館日 3月7日(月)・3月14日(月)・3月22日(火)
資料解説会 3月5日(土) 午後2時より《参加自由》

観覧
無料

博物館と地域回想法

氷見市立博物館では、平成23年度から地域回想法に取り組んでいます。

地域回想法とは、薬に頼らない認知症療法として医療、介護などの現場で実践されてきた「回想法」のノウハウを活用し、地域で暮らす健康な高齢者の方の介護予防や、生きがいづくりなどに結びつける取り組みです。衣食住や生業などの民具は、高齢者にとって懐かしいだけでなく、実際に見て、触れることによってお互いの会話が弾み、笑顔があふれるなどの効果が知られています。

当館では、これまで福祉関係の皆さんと連携して、高齢化社会の大きな課題である認知症予防への効果を目指した取り組みを進めています。また、実践の場で、多くの参加者の皆さんから「思い出話」を集めることができました。

それらによって、戦前から戦後にかけての人々の暮らしが具体的に分かり、特に長年に渡って培われた、いわゆる「お年寄りの知恵」と「生活技術」がいかに豊かであるかを教えてくださいます。

今回の展覧会では、地域回想法の5年間の活動を振り返るとともに、高齢者と若年層との世代間交流を促進する事業などを含めて、博物館が地域回想法に取り組むことによって見出された新たな可能性についても紹介いたします。



博物館内移築民家を見学する介護施設利用者と介護スタッフ



「博物館見学&思い出語りの会」(懸札老人会)の様子



地域のお年寄りと、小学生の世代間交流授業(宮田小学校)の様子



介護施設等へ貸し出す民具セット。4セットのうちAセット。

※会期中の3月26日(土)、3月27日(日)の両日は、氷見市文化財センター(氷見市中田645番地・旧女良小学校)を開館し、一般に公開します。時間は午前9時から午後4時30分まで、観覧無料です。

氷見市立博物館

〒935-0016 富山県氷見市本町4番9号 TEL 0766-74-8231
FAX 0766-74-5520

E-mail: hakubutsukan@city.himi.lg.jp

U R L: <http://www.city.himi.toyama.jp/~60510/>

●交通機関

鉄 道/JR氷見線氷見駅下車、北西へ500m徒歩7分。

バ ス/高岡駅前から加越能交通バス氷見方面行、「氷見市民会館前」下車、徒歩1分

自動車/能越自動車道氷見インターから東に3km。

●氷見市立博物館は氷見市民会館に隣接する、氷見市教育文化センター内にあります。

